



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 MRKホールディングス株式会社

コード番号 9980 URL <https://www.mrkholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 徹

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理本部長兼経営企画部長 (氏名) 中 研悟 TEL 06-7655-5000

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,797	△3.1	△377	—	△237	—	△222	—
2023年3月期第3四半期	14,244	4.6	371	58.3	491	37.2	359	143.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △167百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 288百万円 (32.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△2.20	—
2023年3月期第3四半期	3.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,220	13,983	81.2
2023年3月期	18,049	14,252	79.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 13,983百万円 2023年3月期 14,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期（予想）				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,200	3.4	880	9.5	880	2.9	530	3.1	5.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	101,295,071株	2023年3月期	101,295,071株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	537株	2023年3月期	477株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	101,294,554株	2023年3月期3Q	101,294,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、女性の皆様が輝く人生を過ごしていただけるよう美と健康に関する多彩なサービスを提供する『美の総合総社』の実現に向け、補整下着の販売を中心に、美容コスメや健康関連商品並びに、マタニティ及びベビー関連商品、婚礼・宴会関連事業、美容関連事業など、新たな商品・サービスの拡充を推進しております。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の各種規制の緩和や訪日外国人観光客の受け入れの本格的な再開などにより、経済活動に緩やかな持ち直しの動きが見られました。

しかしながら、不安定な国際情勢が続く中、原材料価格やエネルギー価格の高騰や物価の上昇など依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、婦人下着及びその関連事業において、前年同期の値上げ前の駆け込み需要の反動による売上減の他、規制緩和に伴う観光・レジャーなど、消費の多様化により一時的に客単価は低下し、売上が伸び悩みました。

一方、11年ぶりとなる、主力商品「ベルアージュ アヴァンセ サクラ」の後継シリーズとなる「Liberdigne (リベルディーニュ)」の発売に向け、新テレビCMの放映やウェブプロモーションを強化した結果、新規顧客の獲得が順調に推移し、顧客基盤の拡大を推進いたしました。

また、婚礼・宴会関連事業においては、婚礼に関して、規制緩和に伴い施行組数が順調に増加した他、法人宴会に関して、法人宴会の需要が回復するとともに法人営業体制の強化により、過去最高の月間売上高を記録するなど、順調に回復基調で推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高137億97百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失3億77百万円（前年同期は3億71百万円の営業利益）、経常損失2億37百万円（前年同期は4億91百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失2億22百万円（前年同期は3億59百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当社グループにおけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[婦人下着及びその関連事業]

婦人下着及びその関連事業においては、補整下着の販売及びコスメや健康食品などの美や健康に関連する商品の販売が主要事業であります。

当第3四半期連結累計期間において、補整下着の基幹商品「カーヴィシャス カレス」の限定カラー「ローズウッドブラウン」を発売し好評を博しました。

また、店舗展開においては、新規のお客様に対応すべく4店舗の新規出店に加え、9店舗の移転・改装を行い、お客様にご満足いただける店舗づくりを推進いたしました。

しかしながら、前年同期の値上げ前の駆け込み需要の反動による売上減の他、規制緩和に伴う観光・レジャーへの消費の多様化により、売上は計画を下回って推移いたしました。

そのような中、11年ぶりとなる、主力商品「ベルアージュ アヴァンセ サクラ」の後継シリーズとなる新商品「Liberdigne (リベルディーニュ)」の2024年1月20日の発売開始に向けて、顧客基盤の拡大を推進するため、新規顧客獲得に向けた新テレビCMの放映やウェブプロモーションを実施するなど、先行投資を推進いたしました。

以上の結果、売上高は120億30百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント損失は2億30百万円（前年同期は5億51百万円のセグメント利益）となりました。

[マタニティ及びベビー関連事業]

マタニティ及びベビー関連事業においては、マタニティ及びベビー向けのアパレルや雑貨の販売が主要事業であります。

当第3四半期連結累計期間において、国内出生数の減少が続くなど厳しい環境のもと、従来商品の販売価格の見直しや高単価の新商品を投入するなど、商品戦略を見直した結果、原価率が改善し、第3四半期（10月～12月）においては黒字化を達成し、利益改善が進みました。

以上の結果、売上高は8億83百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント損失は57百万円（前年同期は69百万円のセグメント損失）となりました。

[婚礼・宴会関連事業]

婚礼・宴会関連事業においては、結婚式場の運営やカフェ・レストランなどの飲食事業の運営が主要事業であります。

当第3四半期連結累計期間において、婚礼事業においては、規制緩和に伴い施行組数が順調に増加した他、宴会事業においては、法人宴会の需要が回復するとともに、法人営業体制を強化したことにより過去最高の月間売上を

記録した他、自社主催イベントの開催を含めイベント売上も伸長し、収益の改善が進みました。

以上の結果、売上高は4億15百万円（前年同期比40.7%増）、セグメント損失は92百万円（前年同期は1億24百万円のセグメント損失）となりました。

[その他]

その他においては、美容関連事業などが主要事業であります。

当第3四半期連結累計期間において、美容関連事業において、安定的な顧客基盤により売上が増加いたしました。

一方、ウェブプロモーションによるスタイリストの採用を強化するなど、中長期的な成長に向けた投資を先行いたしました。

以上の結果、売上高は5億円（前年同期比2.8%増）、セグメント損失は0百万円（前年同期は11百万円のセグメント利益）となりました。

※上記、各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は112億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億75百万円減少いたしました。これは主に、原材料及び貯蔵品の増加、商品の増加、関係会社短期貸付金の増加、現金及び預金の減少、売掛金の減少の結果によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は59億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億46百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る資産の増加、繰延税金資産の増加、建物及び構築物の増加及び無形固定資産の減少、破産更生債権等の減少の結果によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は26億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億55百万円減少いたしました。これは主に、ポイント引当金の増加及び未払法人税等の減少、賞与引当金の減少、株主優待引当金の減少の結果によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は5億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に、リース債務の減少の結果によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は139億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億68百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び剰余金の配当による利益剰余金の減少の結果によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,556,645	866,216
売掛金	5,005,114	4,717,919
商品	1,199,559	1,417,287
原材料及び貯蔵品	156,536	407,395
関係会社短期貸付金	3,000,000	3,200,000
その他	456,340	716,007
貸倒引当金	△62,165	△88,358
流動資産合計	12,312,030	11,236,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,091,731	2,179,011
その他(純額)	1,628,148	1,656,731
有形固定資産合計	3,719,879	3,835,743
無形固定資産	373,585	305,212
投資その他の資産		
その他	1,754,021	1,910,089
貸倒引当金	△110,093	△67,290
投資その他の資産合計	1,643,927	1,842,798
固定資産合計	5,737,393	5,983,754
資産合計	18,049,423	17,220,223
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,115,751	1,034,619
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	276,560	45,869
賞与引当金	220,225	70,349
ポイント引当金	80,000	86,000
株主優待引当金	211,014	106,328
資産除去債務	12,454	12,721
その他	1,229,002	1,233,999
流動負債合計	3,245,008	2,689,887
固定負債		
資産除去債務	486,344	486,400
その他	65,703	60,516
固定負債合計	552,048	546,917
負債合計	3,797,056	3,236,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,491,360	6,491,360
資本剰余金	6,473,978	6,473,978
利益剰余金	1,108,108	784,312
自己株式	△82	△89
株主資本合計	14,073,364	13,749,561
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	179,002	233,856
その他の包括利益累計額合計	179,002	233,856
純資産合計	14,252,367	13,983,418
負債純資産合計	18,049,423	17,220,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	14,244,256	13,797,288
売上原価	3,483,615	3,392,699
売上総利益	10,760,641	10,404,589
販売費及び一般管理費	10,388,819	10,782,469
営業利益又は営業損失(△)	371,821	△377,880
営業外収益		
受取利息	77,807	88,524
受取手数料	28,619	29,028
その他	19,884	29,132
営業外収益合計	126,312	146,685
営業外費用		
支払利息	424	433
租税公課	4,517	5,402
その他	1,636	670
営業外費用合計	6,578	6,506
経常利益又は経常損失(△)	491,555	△237,700
特別利益		
受取補償金	26,273	—
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	6,278	1,403
受取保険金	825	3,688
その他	148	69
特別利益合計	33,526	5,161
特別損失		
減損損失	1,099	236
災害による損失	20,765	2,970
固定資産除却損	3,918	900
その他	3,209	142
特別損失合計	28,992	4,249
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	496,089	△236,789
法人税、住民税及び事業税	66,172	100,356
法人税等調整額	70,072	△114,643
法人税等合計	136,244	△14,287
四半期純利益又は四半期純損失(△)	359,845	△222,501
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	359,845	△222,501

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	359,845	△222,501
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△71,834	54,853
その他の包括利益合計	△71,834	54,853
四半期包括利益	288,010	△167,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,010	△167,647
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	婦人下着及び その関連事業	マタニティ 及びベビー 関連事業	婚礼・宴会 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,594,741	903,652	258,488	13,756,882	487,373	14,244,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,050	—	36,842	37,892	50	37,942
計	12,595,791	903,652	295,330	13,794,775	487,423	14,282,199
セグメント利益 又は損失(△)	551,558	△69,963	△124,232	357,362	11,148	368,511

(単位：千円)

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	14,244,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△37,942	—
計	△37,942	14,244,256
セグメント利益 又は損失(△)	3,310	371,821

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業活動であり、美容関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,310千円には、減価償却の調整額が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	婦人下着及び その関連事業	マタニティ 及びベビー 関連事業	婚礼・宴会 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,029,900	876,932	389,538	13,296,370	500,918	13,797,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,063	6,232	26,015	33,311	15	33,326
計	12,030,963	883,164	415,553	13,329,681	500,933	13,830,614
セグメント利益 又は損失(△)	△230,785	△57,340	△92,492	△380,617	△470	△381,088

(単位:千円)

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	13,797,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△33,326	—
計	△33,326	13,797,288
セグメント利益 又は損失(△)	3,207	△377,880

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業活動であり、美容関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,207千円には、減価償却の調整額が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。